

普通科入学者選考検査に係る書類等の記入要領

I 入学願書

- 1 出願者本人が記入すること(点字使用者などは代筆による記入も可)。なお、ダウンロードしたデータにパソコン等で文字を入力し、印刷したものを提出することを可とする。
- 2 現住所は寄宿舍生の場合、寄宿舍の住所を記入すること。
- 3 保護者等の住所欄は、住民票に記載されているものを正しく記入すること。

II 個人調査書

- 1 個人調査書は、中学部(校)生徒指導要録に基づき、校長の責任において作成すること。
- 2 1の欄の「備考」には、外国から帰国した生徒についても、その旨記入すること。
- 3 2の欄は、次のように記入すること。
 - (1) 「評定」について
 - ア 第1学年・第2学年：生徒指導要録に記載されているものに基づいて記入すること。
 - イ 第3学年：出願の時点における学習状況を踏まえて記入すること。
 - ウ 「評定の合計」の記入方法
 - (ア) ㊦の欄には、その学年の各教科の評定の合計を記入すること。
 - (イ) ㊧の欄には、㊦の欄に記入した数を、第1学年・第2学年についてはそれぞれ2倍した数を、第3学年については3倍した数を記入すること。
 - (ウ) ㊨の欄には、㊧の欄に記入した数の全学年の総和(最高315、最低63)を記入すること。
 - エ 下学年適用生徒の各教科の「評定」は、()書きとすること。
 - (2) 様式1で記載が困難な記録については、様式2又は様式3を用いて文章表現で作成すること。
なお、自立活動の学習状況については、出願時に様式2の該当欄に主な指導内容を記載し、合格発表後は、「自立活動の記録」を提出すること。
- 4 3の欄には、各学年の総合的な学習の時間における学習活動の内容及び出願者がその学習活動を通して身に付けた力などについての顕著な事項を記入すること。
- 5 4の欄には、特別活動における学級・生徒会の委員経験、学校行事の活動状況などを記入すること。
- 6 5の欄には、第3学年について出願の時点までの状況を踏まえて記入すること。
- 7 6の欄には、個人調査書の1から5までの各欄に記載されていない事項、例えば、出願者の特徴・特技、学校内外における奉仕活動、表彰を受けた行為や活動(文化活動・スポーツ活動等)、出願者の成長に関わる総合的な所見など、出願者の長所を把握する上で参考となるような事柄や進歩の状況、及び学習の際に使用している文字(普通字・点字・文字使用不能のいずれか)について記入すること。普通字の生徒の場合は、拡大教科書や教材等で使用しているポイント数、文字使用不能の生徒の場合は、その代替手段についても記入すること。なお、参加する予定であった大会や資格・検定試験等が中止・延期等になったため、結果を記載できなかった場合、出願者の成果獲得に向けた努力のプロセス等が分かるように記入すること。
また、学力検査を実施しない各教科のそれぞれの学習の成果が選考の資料として十分生かされるよう、特に顕著な事項があれば記入すること。
- 8 7の欄の「欠席の主な理由」の欄は、具体的に記入すること。

なお、「備考」の欄は非常時にオンラインを活用して実施した特例の授業の記録その他出欠に関する特記事項等を記入すること。

また、出席停止・忌引等の日数に関する特記事項、遅刻、早退等の状況については記入しないこと。

- 9 過年度卒業生については、生徒指導要録に基づいて記入すること。ただし、5の欄は、斜線を引くこと。

Ⅲ 健康調査票

養護教諭又は担任が記入すること。